

「京小説」で観光を

読むため短編のみで、内容や観光に結びつくかといった観点から公開作品を選んだ。

森山さんの小説は花

京都の名所を舞台に、花街や五条大橋など小説を創作し、読者をとどを取り上げた短編小説の地へ誘う新たな観光六十九作が集まった。その取り組みを、京都の観光団体や商店街関係者が進めている。

「京小説」なび」と「京都フラワーツーリズム推進協議会」を前身とした府や府観光連盟、商店街などで

読めば心は花街、晴明神社



「京小説」なび」と「京都フラワーツーリズム推進協議会」を前身とした府や府観光連盟、商店街などで

京都を舞台にした小説を、地図とともに公開している「ノベルなび」のホームページ

府など団体 6作ネット公開

年経フラワーツーリズム推進協議会」を前身とした府や府観光連盟、商店街などで

仕組みは、ネットで小説を発表し、付属の地図機能や道案内機能を利用して、読者に舞台となった場所を観光してもらおう。現在はパソコンからしか見られないが、近く一部の携帯電話でも利用可能になる。

小説は、京都市出身のホラー作家森山さん(50)＝大阪府が「ガイドブックとは違う視点で京都を紹介できるのは面白」と、作家仲間呼び掛け集まった。携帯画面で

読むため短編のみで、内容や観光に結びつくかといった観点から公開作品を選んだ。

(松田ゆづ)